

UNIVERSIADE GWANGJU 2015 REPORT 5

(7/3)

7月3日(金)

8:55 選手村発のバスで忠州ボートコースに向け出発

9:05 忠州ボートコース到着。各クルーごとに準備を開始し乗艇練習開始。

韓国も梅雨時期ではあるようですが、天候に恵まれております。山あい独特の少し霞がかりつつも、非常に強い日差しの中、各クルー水上に滑り出していきました。調整メニューの中、各クルー集中した練習ができています。



乗艇前にエルゴメーターで確認をするLM4-クルーと梶田コーチ。



スタート練習を行うLM4-手前からS佐藤選手、3志賀選手、2林選手、B荒木選手(いずれも日本大学)

スタート練習に入るLW2x。集中している2人の姿が水上に映える。

左からB大石選手(株式会社中部プラントサービス)、S富田選手(明治大学)





伴走する梶田コーチのもとで日増しに調子上げるLM2x。左からB大塚選手(日本大学)、S長田選手(早稲田大学)



LM4-の伴走をする梶田コーチと今次技術スタッフ

テレビ局の取材を受ける地元韓国の選手。大会が近付き雰囲気徐々に盛り上がりを見せてきている。

クルーごとに忠州ポートコースから選手村へ出発、選手村到着後それぞれ昼食をとりました。

16:00 選手村から忠州ポートコースへ出発

各クルー大会ステッカーとJPNのステッカーを艇に貼り出艇しました。



艇にステッカーを貼り(写真左)、出艇するために艇を担ぎ船台に向かう(写真右)LM2xの大塚選手(日本大学)と長田選手(早稲田大学)



船台から岸けりするLW2x。
手前からS富田選手(明治大学)、B大石選手(株式会社中部プラントサービス)



長さと強さがさらに高まってきたLW2x。
左からB大石選手(株式会社中部プラントサービス)、S富田選手(明治大学)



力強いドライブでスピードに乗るLM4-。
左からB荒木選手、2林選手、3志賀選手、S佐藤選手(いずれも日本大学)



グランドスタンドでは大会の成功に欠かせないボランティアスタッフの大規模なミーティングが行われていた。ありがとうございます。



打ち合わせをする崎山強化委員長(左)と地元ボランティアのキムナヨンさん(右)。キムナヨンは14人目のメンバーと言っても過言ではないご尽力をいただいております。



陰で選手を支える大きな存在の下屋トレーナー。選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう、日夜務めてくださっています。

練習終了後、クルーごとに選手村へ出発。選手村到着後各自夕食をとりました。
明日は大会前最後の練習日、そして組み合わせ抽選の日です。ユニバーシアード日本代表チームはさらに一丸となって勝利を目指します！